

2) 北見市在住

昭和の時代前半頃までは季節の清流に盛夏期には親子連れで水の戯れなどが散見されたが、その後経済成長と共に人間の生活環境が便へ捨てへていき、生活産業残遺物の増加と山林乱開発等から河川の汚染と水量、水質の危機に、現在は全ての河川は劣悪な状況に成り下がった。今後は全ての河川周辺の環境規制と山林の完全な保全化の義務規制を統制して安心して遊べる美しい「ふるさとの川」を再生される。